

お知らせ

記者発表資料 平成18年8月 7日

提供先

島根県政記者会 松江市政記者クラブ



本日から開催しています。

平成18年8月7日～9日にかけて、松江市で「水環境フェア2006in松江」を開催しています。水環境に関する取組みを行っている産学官民の各方面の団体が、全国から一同に会する会です。

つきましては、開催について、お知らせします。

詳しくは、別添資料をご覧ください。

開催プログラム	資料1
ポスター展表彰	資料2
これまでの、水環境フェア	資料3

水環境フェア2006in松江実行委員会
(松江市・島根県・国土交通省)

問い合わせ先

水環境フェア2006in松江実行委員会 事務局

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

TEL 0853-21-1850

FAX 0853-25-0819

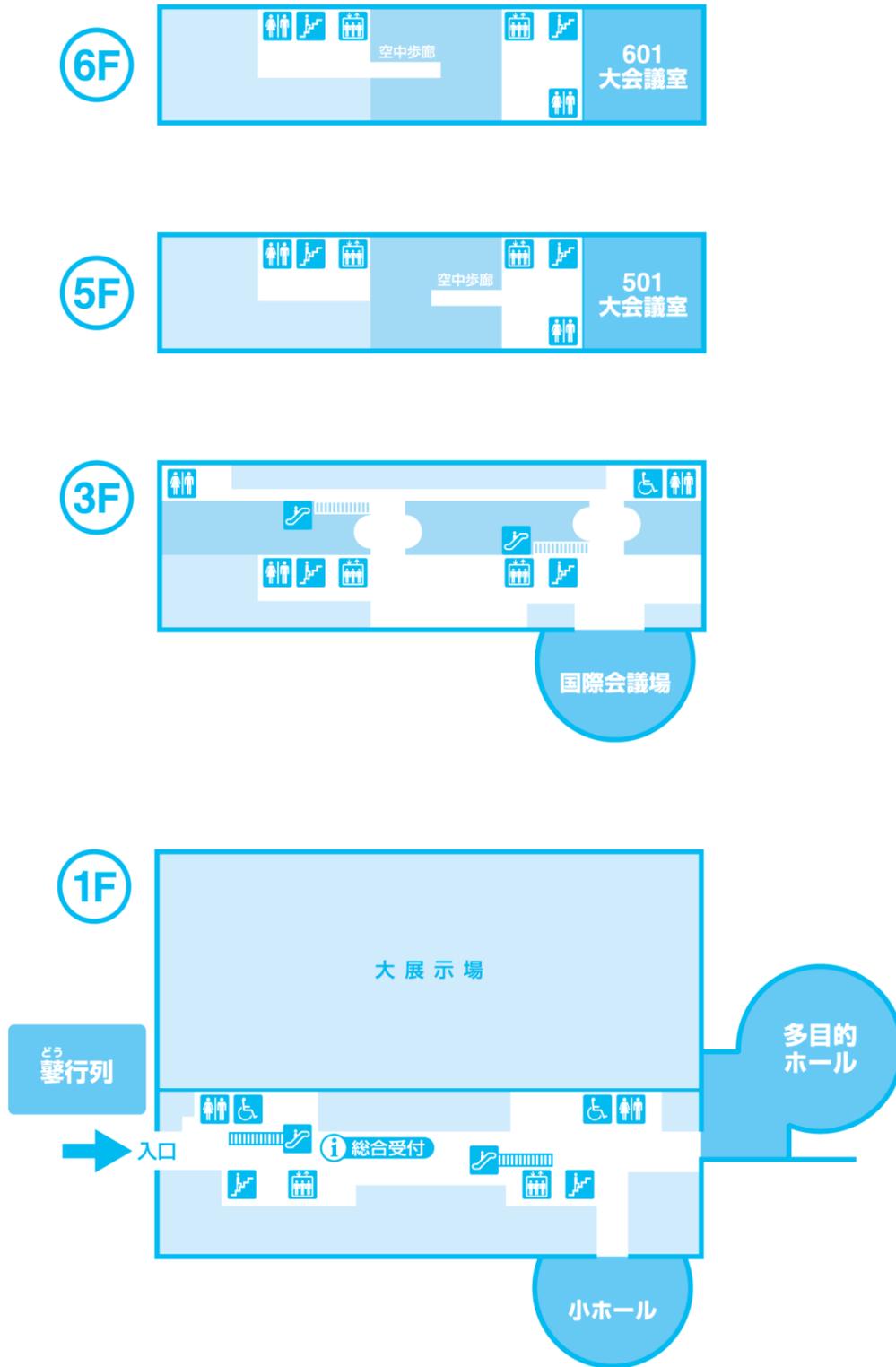
副所長 ^{つちえ}土江 ^{せいじ}清司 (内線205)

調査設計課長 ^{みずくさ}水草 ^{こういち}浩一 (内線351)

「水環境フェア2006in松江」の詳細な内容は、出雲河川事務所のホームページ (<http://www.izumokasen-mlit.go.jp/index.html>) でご覧いただけます。



会場マップ



プログラム

8月7日～8月8日

9:30～17:00 ポスター展・パネル展 (1F/多目的ホール)
 8月7日(月) 11:00～12:00 8月8日(火) 12:15～13:00
 パックテスト (1F/多目的ホール前)

8月7日

14:00～16:00 流域活動報告会【市民団体】 (1F/多目的ホール)
 流域活動報告会【小・中学生】 (1F/小ホール)

8月8日

10:00～12:00 分科会A【市民団体】 (6F/601大会議室)
 分科会B【小・中学生】 (1F/小ホール)
 分科会C【産官民】 (5F/501大会議室)
 分科会D【水質一斉調査】 (1F/多目的ホール)
 12:00～17:00 シンポジウム (3F/国際会議場)
 12:00 オープニングアトラクション 警行列 (入口駐車場付近)

水環境フェア2006 in 松江



ポスター展・パネル展 8月7日(月)～8月8日(火) 9:30-17:00

ポスター展

斐伊川流域の小学生が「私たちが創る 明日の水辺 美しいふるさと」をテーマに描いたポスターを展示し、そのなかから、1作品を実行委員長(松江市長)賞、10作品を優秀賞として8月8日(火)シンポジウムの中で表彰いたします。

パネル展

水環境の保全などに関する全国の市民団体や行政などが取り組んでいる活動を紹介するパネルを展示します。

流域活動報告会 8月7日(月) 14:00-16:00

流域活動報告会

水環境の保全と改善に取り組んでいる全国の市民団体や学校等と斐伊川流域の市民団体や学校がお互いに活動報告をして情報交換と交流を行います。

流域活動報告会(小・中学生)	流域活動報告会(市民団体)
1.馬木っ子ふるさと環境探偵団(奥出雲町) 2.雲南市立田井小学校(雲南市) 3.出雲市立鶴淵小学校(出雲市) 4.出雲市立鶴淵小学校猪目分校(出雲市) 5.斐川町立出東小学校(斐川町) 6.下意東地区子どもエコクラブ(東出雲町) 7.彦名地区チビッ子環境パトロール隊(米子市) 8.それ行け中海探検クラブ(米子市子どもエコクラブ) ● コメンテーター/出雲市教育委員会 出雲科学館 副館長 岩崎知久 ● コーディネーター/島根大学 教育学部 助教授 作野広和	1.彦名地区環境をよくする会(境港市) 2.NPO法人 豊潤な海・中海みらい21(米子市) 3.中海再生プロジェクト(米子市) [中海体験クルージング・中海アダプトプログラム実行委員会] 4.中海クリーンクラブ(米子市) 5.NPO法人 斐伊川流域環境ネットワーク(斐伊川くらぶ)(松江市) 6.NPO法人 まちづくりネットワーク島根(松江市) 7.神戸川流域環境学習推進協議会 8.常呂川自然学校(北海道) 9.NPO法人 荒川クリーンエイド・フォーラム(東京都) ● コーディネーター/NPO法人 豊潤な海・中海みらい21 理事長 船越元照

バックテスト 8月7日(月) 11:00-12:15 8月8日(火) 12:15-13:00

環境測定の簡易ツールを使った、水の汚れ具合を調べる実験を行います。

分科会 8月8日(火) 10:00-12:00

分科会A テーマ:ラムサール条約登録と私たちの役割

ラムサール条約登録と水環境及び湿地保全と賢明な利用のあり方について考えるために、全国のラムサール条約登録湿地の市民団体が、その活動を話し合います。

分科会A(市民団体)
1.釧路湿原やちの会(北海道) 2.NPO法人 サロベツ・エコ・ネットワーク(北海道) 3.NPO法人 おおせっからんど(東北) 4.NPO法人 未来守りネットワーク(中国) 5.穴道湖漁業協同組合(中国) ● コーディネーター/島根大学 汽水域研究センター長 國井秀伸

分科会B テーマ:私たちが創る明日の水環境

水環境改善のためには、未来に向かって何をしなければならぬのかを、全国の小中学生が話し合います。

分科会B(小・中学生)
1.大岡なかよしくラブ(中部) 2.松江市立本庄小学校(中国) 3.めだかの学校(中国) 4.四万十川流域住民ネットワーク(四国) 5.福岡町立赤池中学校(九州) ● コーディネーター/出雲市教育委員会 出雲科学館 副館長 岩崎知久

分科会C テーマ:水質改善とまちづくり

水質改善の取り組みが「まちづくり」にどのようなインパクトを与えたかについて、全国の産官民の代表者が話し合います。

分科会C(産官民)
1.名古屋市長政土木局河川部堀川総合整備室(中部) 2.NPO法人 大阪・水かいどう808(近畿) 3.松江青年会議所(中国) 4.矢部川をつなぐ会(九州) 5.NPO法人 ひた水環境ネットワークセンター(九州) ● コーディネーター/国土交通省 河川局河川環境課 流域治水室長 森岡泰裕

分科会D テーマ:調べてつなぐ みんなの水辺

全国一斉に同じ手法での水質調査を行っています。この調査を行った市民団体が集まり、調査結果や日頃の活動状況など各地の取り組みについて話し合います。

分科会D(水質一斉調査)
1.みずとみどり研究会(関東) 2.NPO法人 天塩川リバーネット21(北海道) 3.NPO法人 環境協働組織・グラウンドワーク庄内(東北) 4.NPO法人 荒川流域ネットワーク(関東) 5.新河岸川水系水環境連絡会(関東) 6.浅川流域市民フォーラム(関東) 7.身近な川の一斉調査実行委員会(関東) 8.NPO法人 荒川クリーンエイド・フォーラム(関東) 9.NPO法人 新潟水の会(東北) 10.NPO法人 ひわご豊稔の郷(近畿) 11.NPO法人 蒲生野考現倶楽部(近畿) 12.財団法人 琵琶湖・淀川水質保全機構(近畿) 13.NPO法人 仁淀川お宝探偵隊(四国) 14.NPO法人 大淀川流域ネットワーク(九州) 15.リュウキュウアユを蘇生させる会(沖縄) ● コーディネーター/旭川流域ネットワーク 池田満之

シンポジウム 8月8日(火) 12:00-17:00

12:00

オープニングアトラクション・開場

鑿行列に用いられる鑿(大型の太鼓)の演奏と試打体験を実施します。

鑿(どう)行列

松江の秋を彩る勇壮な伝統行事。松江の鑿行列の歴史は、平安時代京都で行われていた「左義長(さぎちょう)」という正月行事が伝わり、出雲(松江)地方で正月の歳神行事「とんど行事」として行われたことまでさかのぼります。堀尾氏により開府した際に正月、歳神様を祭る「とんど行事」に合わせて「どう」と呼ぶ太鼓を打ち鳴らし笛・チャンガラで囃したのが始まりの一つとされています。

13:00

開会 主催者挨拶、来賓挨拶、ポスター展表彰

13:40

記念講演 福島 敦子氏

『私の取材手帳から ～環境の世紀のライフスタイルを考える～』今回のテーマである「私たちが創る 明日の水辺 美しいふるさと～水の都 松江から～」にあわせ、多くの取材から水環境にまつわる事柄や故郷松江への想いを語っていただきます。

14:40

分科会レポート

午前中の分科会で討議された成果をコーディネーターが報告します。

..... 休 憩

15:15

パネルディスカッション

「私たちが創る 明日の水辺 美しいふるさと」をテーマに、様々な視点から水環境の保全や改善について討論します。

- 皆でつくる水環境の明日の姿
- 連携で取り組む水環境の保全
- 市民レベルでできること

●パネリスト

島根大学副学長 高安 克巳
NPO法人斐伊川流域環境ネットワーク理事長 小谷 武
彦名地区環境をよくする会会長 向井 哲朗
松江市立本庄小学校校長 竹田 喜久江
松江市長 松浦 正敬

●コメンテーター

国土交通省 河川局 河川環境課長 久保田 勝

●コーディネーター

山陰中央新報社論説委員 藤原秀晶

16:45

閉会式 松江宣言(松江市立本庄小学校代表)

引継ぎセレモニー

松江市立本庄小学校の代表者が宣言します。次回の開催都市四万十市の代表者により挨拶があり、エンディングには「だんだんの歌」*で締めくくります。

エンディングアトラクション だんだんの歌/島根大学教育学部付属中学校コーラス部

*平成15年6月1日NHK衛星第二テレビで放映された「おーい、ニッポン今日はとことん島根県」でロッカ(土江六子さん、下間昌子さんの二人組)が演奏した島根県の歌。作詞作曲:秋元康氏、作曲:後藤次利氏で、全国の県の歌でも特に名曲と言われています。

17:00

閉会



記念講演
福島 敦子氏(キャスター、エッセイスト)
 津田塾大学学芸学部卒。中部日本放送を経て、1988年、独立。NHK、TBS、テレビ東京などで報道番組を担当。近年は、テレビ東京での経済トークドキュメント「ビジネス維新」のキャスターや、週刊誌「サンデー毎日」における250人に及ぶ企業トップとの対談など、数多くの企業、経営者への取材を精力的に行っている。現在、テレビ東京の経済番組「ミームの冒険」～日本経済のDNAを探る～のキャスターを担当中。経済の他、コミュニケーション、環境、地域再生、農業など現代社会の問題をテーマにした講演やフォーラムでも活躍。また島根大学の経営協議委員も務める。1997年には(社)日本ソムリエ協会認定ワインアドバイザーの資格を取得。ワインや食の魅力を伝える活動にも取り組んでいる。著書に「それでもあきらめない経営」「ききわけの悪い経営者が成功する」「就職・無職・転職」「これが美味しい!世界のワイン」「味の誘惑」などがある。



パネリスト
高安 克巳
 島根大学副学長。1977年京都大学大学院理学研究科博士課程修了。中海・穴道湖の汽水域の形成過程など環境地学が専門で、我が国唯一の汽水湖研究機関である島根大学汽水域研究センター長を2000年4月から4年間務めた。現在は、島根大学の理事として学術国際担当の副学長と附属図書館長を務める。



パネリスト
小谷 武
 NPO法人・斐伊川流域環境ネットワーク理事長。平田市出身。1998年理事長に就任。豊かな自然環境をめざして穴道湖ヨシ再生・菜の花両プロジェクトやどんぐりの森づくり事業など斐伊川流域全体での環境保全活動を子供を中心に積極的に展開中。2005年「日本水大賞」奨励賞、「第3回花・人・みどりの水源地域活性化大賞」金賞を受賞、本年4月には全国「みどりの愛護」国土交通大臣賞を受賞。松江市総合計画審議会委員也。



パネリスト
向井 哲朗
 彦名地区環境をよくする会会長。米子市出身。会社員。環境新聞「中海」の発行責任者。1991年彦名地区チビッ子環境(トロール隊)を立ち上げ「泳げる中海を取り戻す」を活動テーマに掲げ体験学習の指導を継続実施中。割り箸を紙に再生するリサイクルの提案実施全国展開に、環境貢献活動等で内閣官房長官賞、環境大臣賞を受賞。2002年秋の園遊会に招待される。鳥取県環境学習アドバイザー、環境省環境カウンセラー他。



パネリスト
竹田 喜久江
 松江市立本庄小学校校長。松江市在中。前任校、雲南市立田井小学校で、地域の「人・もの・こと」を活用した「ふるさと教育」(県の重点事業)に力を入れてきた。地域の豊かな自然から、特に学校の近くを流れる斐伊川の交流深野川に目を向けた教育活動に展開した。地域の優れた人材を活用するなどして、地域の活性化にもつなげ、ふるさとに愛情をもつ育成に努めた。



パネリスト
松浦 正敬
 松江市長。松江市出身、東京大学法学部卒業後、1971年自治省入省。自治省行政局行政課長、大臣官房審議官などを歴任し、2000年6月松江市長に就任。2005年合併により誕生した新松江市長に就任。



コメンテーター
久保田 勝
 国土交通省河川局河川環境課長。大阪府生まれ。1978年建設省(現国土交通省)入省。関東地方建設局京浜工事事務所長、水資源開発公団企画部計画課長、河川局河川環境課都市河川室長、北陸地方整備局富山工事事務所長、九州地方整備局建設部長等を歴任し、2005年8月より現職。



コーディネーター
藤原 秀晶
 山陰中央新報社出雲総局長・論説委員。松江市出身。1974年4月、山陰中央新報社入社。編集局整理部を振り出しに、同報道部、運動部記者などを経験。松江本社報道部デスク、米子総局報道部長、同総局長などを経て2002年3月、論説委員。2005年9月から現職。

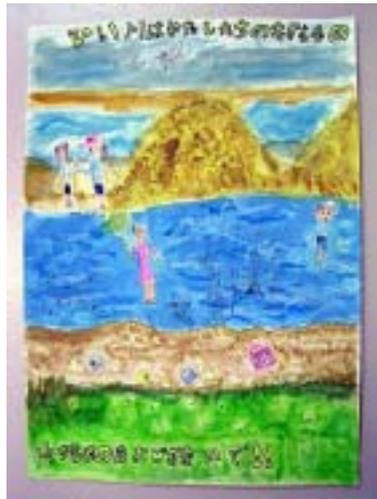
資料 2-1

ポスター展表彰者名簿

表彰区分	氏名	学校名	学年
実行委員長賞	鐘推 美穂	出雲市立大津小学校	3年
	【1点】		
優 秀 賞	植田 陽樹	斐川町立荘原小学校	1年
"	佐々木 遥	松江市立本庄小学校	2年
"	神田 えみ	出雲市立大津小学校	3年
"	武田 壮	松江市立来待小学校	4年
"	多久和 玲奈	斐川町立西野小学校	4年
"	石倉 唯衣	"	4年
"	佐藤 魁人	出雲市立大津小学校	5年
"	妹尾 和哉	"	5年
"	安部 海里	松江市立朝酌小学校	6年
"	岩谷 美桜	"	6年
	【10点】		

資料2 - 2

ポスター展受賞作品



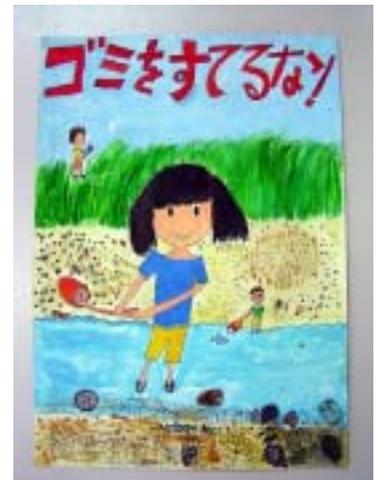
実行委員長賞

出雲市立大津小学校3年 **鐘推 美穂**



優秀賞

斐川町立西野小学校4年 **多久和 玲奈**



優秀賞

出雲市立大津小学校3年 **神田 えみ**



優秀賞

斐川町立荘原小学校1年 **植田 陽樹**



優秀賞

松江市立本庄小学校2年 **佐々木 遥**

資料2 - 3

ポスター展受賞作品



優秀賞
松江市立来待小学校4年 **武田 壮**



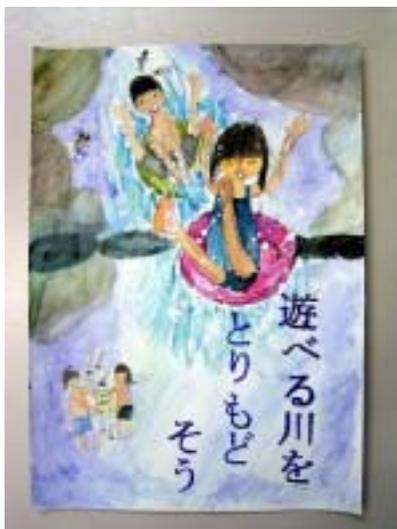
優秀賞
出雲市立大津小学校5年 **妹尾 和哉**



優秀賞
斐川町立西野小学校4年 **石倉 唯衣**



優秀賞
松江市立朝酌小学校6年 **安部 海里**



優秀賞
松江市立朝酌小学校6年 **岩谷 美桜**



優秀賞
出雲市立大津小学校5年 **佐藤 魁人**

これまでの水環境フェアについて

資料 3

「水環境の保全と再生」に向けた市民の意識高揚と連携を図る場として、平成 3 年より水環境フェアが開催され、第 16 回目になる平成 18 年は島根県松江市で開催されます。(下表参照)

この水環境フェアは、国・県・市が協力し合って実行委員会を組織し、運営する形式で行ってきています。

これまでの水環境フェア

	開催日	担当地	開催場所	主 な 内 容	備 考
1	H 3.8.2	関東	東京都	全国報告、記念講演 (F・モレシャン) 他	
2	H 4.8.5	近畿	大阪府大阪市	" 、 " (露の五郎) 他	
3	H 5.8.6	東北	宮城県石巻市	" 、 " (嵐山光三郎) 他	
4	H 6.8.4	九州	熊本県玉名市	" 、 " (光岡明) 他	
5	H 7.8.3	北陸	富山県富山市	" 、 " (見城美枝子) 他	
6	H 8.8.6	中国	岡山県岡山市	" 、 " (北野大) 他	
7	H 9.8.8	中部	愛知県名古屋市	" 、 記念トーク (柳生博、宮崎淑子、小寺重孝) 他	
8	H10.8.7	四国	愛媛県松山市	" 、 " (吉村作治) 他	
9	H11.8.2	北海道	北海道札幌市	全国レポート 、 記念講演 (みなみらんぼう) 他	
10	H12.8.2	関東	埼玉県大宮市	" 、 記念トーク&ライブ (タカユキヒデ、遠藤久美子) 他	
11	H13.8.2	近畿	兵庫県神戸市	" 、 記念対談 (畑正憲) 他	
12	H14.8.1	東北	宮城県仙台市	" 、 記念講演&ミニライブ (さとう宗幸) 他	
13	H15.8.2	九州	宮崎県宮崎市	" 、 記念講演 (赤星たみこ) 他	
14	H16.8.7	北陸	新潟県新潟市	" 、 記念講演 (大山のぶ代) 他	
15	H17.8.4	中部	岐阜県岐阜市	" 、 記念講演 (高木美保) 他	資料 3-2
16	H18.8.8	中国	島根県松江市	" 、 記念講演 (福島敦子) 他	今回実施予定